

事業実施報告書

事業名

不登校支援（専門職相談・ピアカウンセリング・プレイセラピー・親の会）官民連携ネットワーク作り

1 事業の目的 不登校を主軸とした関係機関の重層的支援体制の整備

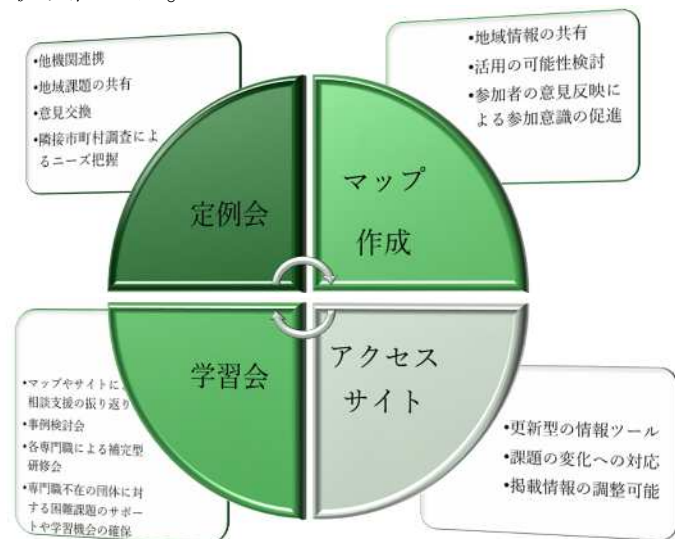
2 事業内容

(1) 事業の概要

不登校を主軸とした関係機関の重層的支援体制の整備を目指し、CSWを中心に、深谷市を中心とする隣接市町村を対象とした多機関協働事業として、定例会の実施・支援機関の情報を集約したマップの作成・アクセスサイトの整備を実施した。本事業の実践は、地域におけるこどもたちの社会的自立を目指した専門職相談・こどもと家庭の孤立を防ぐためのピアカウンセリング・親の会・プレイセラピーというミクロの支援から、支援ネットワーク構築というメゾの視点を持ちソーシャルアクションを行うことで、それぞれの地域のニーズに合致した持続性のある活動の実現を目指した。

不登校支援は、こどもの社会適応を目指すもので有ることから、特別なニーズを持つ多様なこどもに対する重層的な支援ネットワークが必要であると考えた。また、多様なこどもに対する柔軟な支援を実現するための他機関連携は、決して一市内で完結するものではないことから、深谷市だけでなく隣接市町村の情報を含めて情報の整備を行うことで、広く、地域のこどもたちが社会資源に繋がるきっかけとなることを目指した。また、本活動が、隣接地域におけるCSWのソーシャルアクションに繋がるよう、今回は当団体の活動拠点である深谷市を中心とした。

本事業においては、マップ作成という共通の目標に向けた意見交換会ないし定例会を企画することで、各支援機関間における「顔の見える繋がり作り」を推進し、不登校支援分野における、IPE/IPWの実現を目指す一歩とした。他機関協働事業として、誰でも当たり前適切な支援機関に繋がるための情報整備を目指し、支援マップとアクセスサイトの作成に取り組んだ。



(2) 事業の流れ

1. 2024年5月9日(金)意見交換会(地域課題収集)
参加団体7団体+個人1名
2. 2024年8月9日(金)意見交換会(地域課題収集・連携状況確認)
参加団体12団体+個人2名
3. 2024年11月1日(金)専門職・行政対象意見交換会(地域課題収集)
参加団体16団体
4. 2024年12月3日(火)深谷市市議会福祉文教委員会対象懇談会
(情報整備・マップ作成の必要性について報告と作成の相談)
参加団体から選抜5団体が参加
5. 2025年2月7日(金)保護者対象意見交換会(求める支援内容の収集)
12名+心理士3名
6. 2025年3月18日(金)行政向け活動中間報告会(アンケート調査内容報告)
参加団体17団体
7. 2025年7月4日(金)意見交換会(隣接市町村調査結果報告・マップ作成に関する報告)
参加団体15団体
8. 2025年7月28日(月)保護者対象意見交換会
(隣接市町村調査結果報告・マップ作成に関する意見収集)
参加者8名
9. 2025年8月31日(日)埼玉県教育局主催 不登校のこどもを支えるためのセミナー
会員4名参加
10. 2025年9月21日(日)保護者の学びの機会 夫婦参加型ペアレントトレーニング実施
参加者 保護者11名+心理士2名
11. 2025年10月10日(金)意見交換会(マップ内容の検討・グループワーク)
参加団体20団体
12. 2026年2月3日(火)意見交換会・定例会(マップ内容最終確認・グループ交流会)
参加団体20団体
13. 2026年2月20日(金)行政最終確認会(マップ配布先・配布方法)
参加者 事務局、深谷市教育委員会主事・深谷市役所福祉政策課担当者・深谷市役所こども青少年課担当者の合計4名
14. 2026年2月24日(火)ふっかちゃんこども若者サポートマップ2.3万部発行
15. 2026年2月28日(土)深谷市こども若者サポートサイトオープン
加えて、通常のラフメイカーの活動(毎月第三日曜日)には、平均20名の相談者が来所



(3) 連携・協力機関

深谷市教育委員会 いきいきスクール、深谷市教育委員会 いきいきナイトスクール
深谷市教育委員会 フリースペースえがお、深谷市立教育研究所、深谷市こども青少年課
家庭児童相談室、深谷市福祉総合相談窓口「ふくしの窓口」、深谷市議会、深谷市こども
青少年課ひきこもり等相談室、深谷市障害者相談支援センター いっきゅう、深谷市障害
者就労支援センター、医療法人社団かな会花園メンタルクリニック、医療法人社団か
んな会 深谷メンタルクリニック、埼玉工業大学心理 センター、深谷若者サポートステー
ション、一般社団法人レインボースマイル、深谷市ボランティア・市民活動サポートセ
ンター、深谷市市民活動団体ラフ・メイカー、レモンカフェ、フリースペースアミティ、
登校拒否を考える親の会・深谷、社会福祉士事務所 プロ家庭教師リンク
社会福祉法人昴 相談支援センターYeast、View キャリア！熊谷校、就労移行支援事業所
グリーンジョブくまがや、就労移行支援事業所 ラフィオ熊谷、就労移行支援事業チャレ
ジョブセンター熊谷、就労移行支援事業所 アクセスジョブ熊谷、熊谷こどもまんなかネ
ットワーク、NPO 法人若者支援ひろば三愛、医療法人弥生会 熊谷神経クリニック
熊谷心理センター、埼玉県 熊谷保健所、熊谷市役所福祉総務部熊谷市福祉総合相談窓口
てらこ（NPO 法人あいだ主催）、学習支援「てらこや」、NPO 法人若者支援ひろば三愛
熊谷市立教育研究所 教育相談窓口、熊谷市教育支援センター「さくら教室」
医療法人社団清心会 くげづか診療所、医療法人社団清心会 清水クリニック
不登校の家族が話す会 さんかくの会、埼玉県本庄保健所、本庄市役所生活支援課福祉
総合支援係、特定非営利活動法人ま・るーく、本庄第一高等学校 通信制課程、本庄第一
高等学校 通信制中等部 Echo School、本庄市役所こども家庭センター 発達教育支援セ
ンターすきっぷ、本庄市教委教育センター、本庄市教育支援センター「ふれあい教室」
もろメンタルクリニック、学園ていーだ、伊勢崎市発達障害（児）者支援の会クローバ
ー、伊勢崎市市民活動団体ラフメイカーいせさき、伊勢崎市役所社会福祉課
伊勢崎市教育研究所、伊勢崎市教育支援センター ほっとる〜む、不登校ひきこもりを考
える親の会鴻巣、COCO の森、寄居町役場健康づくり課、寄居町役場こども家庭センタ
ー、寄居町障害者基幹相談支援センター、寄居町教育委員会 かわせみ教室、寄居町教
委教育センター、お子様向けぼかぼか訪問看護ステーション、学校法人早稲田学園 わ
せがく PURE 高等学校、社会福祉法人 三晃福祉会 児童家庭支援センター こども家
庭相談室、ぐんま若者サポートステーション 東毛常設サテライト
壺里山カウンセリングオフィス、メンタルコミュニケーションサーチ 他

3 成果及び今後の展開

成果として、深谷市を中心とする隣接市町村において、他機関間の相互理解に貢献す
ることができた点があげられる。支援マップを活用した相談援助や、多機関連携が蓄積
されていく中で、事例を活用した定例会・学習会を実施し、不登校分野における IPE/IPW
の推進に貢献し、こどもたちの社会適応までの伴走支援体制の構築を目指したい。また、
今後、他の隣接市町村を中心に据えた支援マップが、各地域の CSW を中心に作成され
る活動が派生していくことで、各地域の課題にコミットした支援ネットワークが作られ、
各地における多機関連携が促進されることを期待する。

課題は、ネットワークの活動を維持発展させていくための CSW の活動や事務局機能を
維持するための人件費の確保と、官民連携を実現させるための役割を果たす行政内
におけるコーディネーター担当者の配置である。他地域で同様の活動に挑む際も、人件費
の確保は大きな課題となると考えられる。